

H 2 6 . 6 . 2 9 洪水における摺上川ダムの効果

(最大で約**92%**の洪水を調節。)

降雨量

6月28日午後7時～29日午後5時までに合計105mmの雨が摺上川ダムの集水面積である160km²の地域に降りました。
(1時間当たりの最大は12.8mmでした。)

下流への放流 (別紙防災操作図参照)

摺上川ダムへ入ってきた水の量は最大で1秒間に106立方メートルです。
(29日午前7時10分に記録しました。)

その時にダム下流へ流した水の量は1秒間に8立方メートルです。

(水道取水や東北電力発電所の取水など)

最大調節量 (ダムに貯めた量) は $106 - 8 = 98$ 立方メートル/秒です。

入ってきた量より少ない量を流すことがダムの効果です。

ダムがなければ、自然の川と同じで、最大で1秒間に106立方メートルの水量が下流に流れていったこととなります。

$$\text{調節率} = \frac{106 - 8}{106} = 92\%$$

~H26. 6. 29 防災操作図~

